AT PrintServer PAGESBOX/PAGESBOX Plus セットアップガイド

はじめに

このたびは、PAGESBOX for P6/ PAGESBOX Plus for P6をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。 本書は、本製品を使用する際の設定の手順を記載しています。

詳細な設定は、JBCCホームページ(https://jbsol.jbcc.co.jp)からユーザーズ・マニュアルをダウンロードして参照してください。



■通電時は、付属のACアダプターを布等で包まないでください。

- ■本製品の近く(20 cm 以内)で携帯電話やPHS(簡易携帯電話)を使用しないでください。本製品の仕様にない動作(誤動作)をする原因となることがあります。
- ■本製品の上に物を載せないでください。ケースが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- ■ケーブルやコネクターを取り付け/取り外しする場合には、付属のACアダプターのプラグをACコンセントから抜いてください。付属のACアダプターがACコンセントに接続されたまま、 ケーブルやコネクターを取り付け/取り外しすると、感電の原因となります。
- ■連休などで長時間使わないときは、電源プラグをAC コンセントから抜いてください。

設定に必要な物を準備する

本製品および設定に必要な以下の機器を準備してください。



~本製品のEthernetアドレス~		~本製品に設定するTCP/IP設定情報~					
00:A0:7A:	:	:	IPアドレス サブネットマスク	:			
※Ethernetアドレスは、製品本体裏側に記載されています。		ゲートウェイアドレス	:	•		•	

ネットワークケーブル

USB・ポート

本製品の各部の名称



本製品の設定内容を印刷する

以下の手順で本製品の設定内容を印刷することができます。

- 1. 本製品の電源が入っている状態で、テストスイッチを2秒以上押してから、離します。
- 2. 本体ステータスLEDの赤ランプが、ゆっくり点滅をしていることを確認し、再びテストスイッチを押して離します。
- 3. テストスイッチを離すと設定内容の印刷が開始されます。印刷後は自動的に本製品は再起動を開始し、アイドル状態に なります。

本製品の設定を工場出荷時に戻す

以下の手順で本製品を工場出荷時設定(初期設定)に戻すことができます。本製品を一度でも他のネットワークで 利用された場合は、必ず「工場出荷時設定に戻す」作業を行ってください。

- 1. 本製品の電源が入っている状態で、テストスイッチを5秒以上押してから、離します。
- 2. 本体ステータスLEDの赤ランプが、速い点滅をしていることを確認し、再びテストスイッチを5秒以上押してから離します。
- 3. テストスイッチを離すと初期化が開始されます。初期化後は自動的に本製品は再起動を開始し、アイドル状態に なります。

本製品の導入手順

Step1:本製品を接続する

以下の手順に従い本製品を接続してください。

- 1. 本製品とプリンターを付属のUSBケーブルで接続します。
- 2. 本製品とイーサネットハブをネットワークケーブルで接続します。
- 3. 本製品に付属のACアダプターを接続して、本製品の電源をONにします。
- **4.** プリンターの電源をONにします。

ホストからの印刷と、Windowsアプリケーションからの印刷が共存する場合

上記の接続に加えて直接プリンターのネットワークポートにネットワークを追加で接続してお使いください。 ホストからの印刷・・・本製品経由での印刷 Windowsアプリケーションからの印刷・・・直接プリンターへ印刷(RPCSプリンタードライバーを使用)





直接プリンターへ印刷する場合は、プリンター本体に付属している PRCSプリンタードライバーをご使用ください。 インストール方法は、プリンター本体のマニュアルを参照してください。

Step2:本製品の設定する

ユーティリティを使用して本製品の設定を行います。下記の手順に従い、本製品を設定してください。 ※ 市販のセキュリティソフトのファイアウォール機能をご利用の場合は、本製品の設定を行う間、ファイアウォール機能を無効にしておいてください。

3. PAGESBOX Managerを再起動します。 ・本製品用ユーティリティ PAGESBOX Managerを ダウンロードし、Zipファイルを展開後、Adsetup.exe を実行して、インストールします。 ② 設定の更新が成功しました。 本製品を再記動します。よろしいですか 「はい」をクリックします。 2. PAGESBOX Managerを起動してIPアドレスを ※検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は 設定します。 「再検索」をクリックしてください。 再起動直後に通信エラーが発生する場合は時間を 設定したい本製品を選択し おいてから「再検索」をクリックしてください。 た状態で、「設定」-「プリン トサーバーの設定」をクリッ クします。 4. 本製品の詳細設定をWebブラウザで設定します。 設定したい本製品を選択した状態で、 「設定」-「Webブラウザによる設定」 ①任意のIPアドレスを入力 をクリックします。 します。 ②「OK」をクリックします。 trate-chillionalitate. T [/A[10110-04-041] P[10.01113 設定項目の変更内容 ※ 直接WebブラウザでIPアドレスをアドレス欄に入力 しても設定可能です。例) http://192.168.0.10 • → × 300 E内容を本製品に送信します。よろしいですか ▲・□・□ ●・ページ®・セーフラィ型・フール型・ –「OK」をクリックします。

Step4: PAGES プリンタードライバーを使用して Windows から印刷するための設定をす

RPCSプリンタードライバーを使用する場合は、本書のStep1を参照して PAGESプリンタードライバーを使用する場合は、以下の手順に従いWi

- コントロールパネルから「デバイスとプリンターの表 示」を開き、「プリンタの追加」をクリックします。
- 2. 設定するプリンターの種類を選択します。



Step3:プリンターの設定する

以下の手順に従いプリンターを設定してください。

• 用紙の設定をします。

①使用する用紙は、縦置き/横置き混在しないように用紙のセット方法を決めてください。自動トレイ選択の対象とする トレイについては用紙の置き方(縦置き/横置き)は統一して下さい。統一しなかった場合、意図したトレイ切替が行わ れなかったり、意図した印刷結果にならない場合があります。

②用紙をセットする給紙トレイを決めたらプリンター本体のマニュアルを参照して正しく用紙をセットしてください。 用紙サイズダイヤルを忘れないようにセットしてください。

③給紙トレイ(用紙)情報を必ずPAGESBOX側でも設定してください。 設定方法はPAGESBOX ユーザーズガイド 第2章・第3章を参照してください。

2. RPDL白紙排紙の設定をします。

プリンタの操作パネルから、下記の手順に従い変更してください。設定方法の詳細はプリンター本体のマニュアルを 参照してください。

①事前にエミュレーションはRPDLを選択しておく必要があります。 「補助メニュー] – 「エミュレーション呼び出し] – [RPDL] ②白紙排紙するに変更してください。 [メニュー] – [印刷設定] – [システム設定(EM)] – [白紙排紙] – [する]

ください。 dowsを設定してください。	
	・ 「LPR」を選択してください
* ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	キュー名は「lp1」を入力し 「LPRバイトカウントを有交 にする」にチェックを入れて ください。
≠102 ≠2−−3(Q): p1	「OK」をクリックします。
Elev. Art. 2022/55:95(5) Elev. Art. 2022/55:95(5) Elev. Friedling Data Print Status Print	「OK」をクリックすると 5.の画面に戻りますので、 その画面で「次へ」をクリックします。

キュー名は、「lp1」~「lp6」の任意のキュー名が使用できます。

JBCC株式会社 https://jbsol.jbcc.co.jp